

平成27年度版小学校国語教科書

# 小学生の国語

## ガイドダンス

自ら学び,自ら考え,  
自ら問題解決する力を育む



三省堂

# 『小学生の国語』ガイドランス

もくじ

学習の自立を求めて 中渚正堯

『小学生の国語』の編集方針

『小学生の国語』のつくり

『小学生の国語』のこんな工夫、あんな工夫

話すこと・聞くこと

書くこと

読むこと

読書への誘い

01

伝統的な言語文化に関する事項

18

02

言葉の特徴やきまりに関する事項

20

04

新しい取り立て漢字学習の方法

22

06

思考力・判断力・表現力の育成

24

10

図書館活用と情報リテラシー

26

12

サポート・ネットワーク・プログラム(SNP)

28

14

はさみこみリーフレット

・学年別教材一覧

・検討の観点と内容の特色

16



# 学習の自立を求めて

●『小学生の国語』監修代表 中渕正堯

育ちゆく小学生に向かって、たのもししい人格たれと呼びかけたのは司馬遼太郎である。たのもししい人格であるためには、自己を確立すること、自分に厳しく、相手にはやさしくすること、いたわりという感情を持つことだと言っている。「二十一世紀に生きる君たちへ」——小学生が将来をかけて、自然と科学・技術、そして国家と世界という社会の調和を求めるとの新しい人格へと成長することの期待である。

学校教育の各教科、道徳、特別活動並びに総合的な学習の時間に展開される内容は、小学生に、自然と文化、そして社会を読み解くための基本となる知識・技能を提供し、自己確立に寄与しようとするものである。

その中であつて、学習指導要領下の国語科は、大きく二つの役割を積極的に担うことになった。一つは、言語に関する知識・技能や態度に関わる国語科固有の任務である。いま一つは他教科等の言語活動を支え、同時に言語活動上の問題に学びつつ、それを解決する任務である。

こうした自覚のもとに、『小学生の国語』にこめた第一の願いは、「読み解くに価する自然と文化、そして社会の内容を配列すること」である。

——学習の興味・関心はここに始まる。

第二の願いは、「児童の学習の自立と教師の授業の創意工夫を推進すること」である。——そのため、教科書を上下巻方式ではなく一冊にし、年間の見通しと振り返りを可能にする。単元は領域・事項の独立型とし、関連指導、総合指導は教室の創意工夫（学び合い）にゆだねる。さらに別冊資料集『学びを広げる』を準備し、児童の学習の自立に供し、教師の授業の創意工夫並びに他教科等の言語活動に資する。

第三の願いは、「学習指導の精選、重点化（習得）と読書学習の推進（活用・探究）を図ること」である。——他教科等との連携をも導く読書学習の保障は学習の自立の保障でもある。そのため読書のきめ細かな案内を行う。

第四の願いは、「漢字学習の授業改革をすること」である。——書写の学習指導、語句・語彙の学習指導と一体化した漢字学習の授業を進めることによって、この面からも学習の自立を支援する。

第五の願いは、「全ての言語活動を表現活動で裏打ちすること」である。——表現活動は記録をベースとし、気づき、感想、意見を加える。その習慣化もまた学習の自立である。



# 『小学生の国語』の編集方針

● 基礎・基本をしっかりと身につけ、思考力・判断力・表現力を育むとともに、主体的な学習へと導く確かなカリキュラムを提案します。

● 二年以降は、一年間を上下巻に分けず一冊とし、学年・学期・教材など、さまざまな時期や段階で、学習を見通したり、振り返ったりすることができるようになりました。

● 国語の学習をより豊かにするための資料集『学びを広げる』を作りました。

基礎的・基本的な  
国語の学力が  
確実に身につく

見通しをもって  
学習に取り組める

さまざまな段階で  
学習を振り返る  
ことができる

## 『小学生の国語』

学習指導要領に示された指導事項・言語活動例を全ておさえた国語の教科書です。基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得し、習得した知識や技能を活用する力を身につけます。



### 『小学生の国語』全12冊

判型・ページ数

しょうがくせいのこくご 一年 上	B5・128
しょうがくせいのこくご 一年 下	B5・132
小学生のこくご 二年	B5・216
小学生のこくご 二年 学びを広げる	B5・40
小学生の国語 三年	B5・232
小学生の国語 三年 学びを広げる	B5・48
小学生の国語 四年	B5・232
小学生の国語 四年 学びを広げる	B5・48
小学生の国語 五年	B5・248
小学生の国語 五年 学びを広げる	B5・48
小学生の国語 六年	B5・256
小学生の国語 六年 学びを広げる	B5・56

## 『小学生の国語 学びを広げる』

個に応じた学習を前提とし、必要に応じて参照できる資料集です。

豊かな情操や伝統文化を尊重する内容、国語の学習で培った知識・技能を確かめたり、広げたりできる内容を掲載しています。

伝統的な言語文化に  
親しむことができる

表現に生きる  
語彙が身につく

読書生活を  
豊かにする

1年は、国語の学びを無理なく自然にスタートできるよう配慮しています。

上・下各巻末に資料「学びを広げる」パートを配置し、2年からの学びへ円滑に接続します。

1年は、  
上・下巻構成













読みやすい！ 見開き始まりの教材構成

- 見開きの一覧性を生かし、全ての教材が偶数ページ(見開きの右ページ)から始まるようにしています。
- 「読むこと」の教材、とりわけ物語教材では、見開き単位での場面展開を重視し、スムーズな学習を支援する児童に優しいページ構成を実現しました。

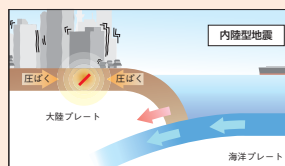
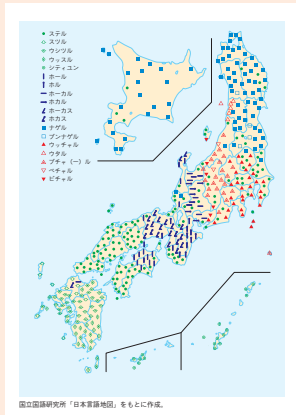


学びやすい！ 本づくりの工夫

- 点画等を書き文字に近づけ、学びやすく読みやすいオリジナルの教科書体活字を開発しました。

あいうえお

- カラーユニバーサルデザインの観点から、識別しにくい配色は避け、形や記号・罫線などの工夫を凝らし、誰でも抵抗なく読めるように配慮しました。



- 辞書づくりのノウハウを生かし、独自の本文用紙を開発しました。薄くて軽く、耐久性に富んだ本文用紙となっています。



学習をより豊かに！ 資料集「学びを広げる」

● 学習を充実させたり、確かめたりすることができる資料を掲載しました。

国語で学習した知識や技能を確かめて定着させることで、他の学習や日常生活に生きてはたらく言語能力が身につきます。

**6年「司会の役割・みんなの役割」**

司会の役割

みんなの役割




6年「司会の役割・みんなの役割」

**5年「国語学習のための用語集」**

国語学習のための用語集

国語学習とは、国語の知識や技能を身につけること、そして、その知識や技能を他の学習や日常生活に生きてはたらく言語能力を身につけることです。




5年「国語学習のための用語集」

**5年「違う字で同じ読み」**

違う字で同じ読み

留止 (とどまる)	解説 (かいげつ)	造作 (ぞうさく)	厚熱 (こうねつ)	在有 (ざいいう)
永 (とこ)	採取 (さいしゆ)	河川 (かへん)	川 (かわ)	



5年「違う字で同じ読み」

国語学習の基本となる語句・語彙を拡充し、言語感覚を養います。

**6年「四季の言葉」**

四季の言葉

春 夏 秋 冬



6年「四季の言葉」

**6年「小さな図書館」**

小さな図書館

影との戦い

読者の大賞

月曜の朝へ贈る



6年「小さな図書館」

本や文章に親しむ機会をいっそう充実させます。古典作品も豊富に収録しています。

**5年「平家物語」**

平家物語

平家物語とは、平家朝臣の物語である。平家朝臣は、平家朝臣の物語である。平家朝臣は、平家朝臣の物語である。



5年「平家物語」

# 話す・聞く



- 各学年、五つの系列で構成し、六年間の学びの系統を明確にしました。
- 「話し合い」と説明・報告」の系列を中心に教材としながら、各学年における一年間の学習活動のつながりにも配慮しています。

## 声と身体

- 1年 いろいろなこえ
- 2年 自分の声で
- 3年 声を合わせて楽しく読もう

### ●4年 落語 じゅげむ



落語を通して、間の取り方や抑揚・強弱などを工夫します。

- 5年 狂言 しびり
- 6年 わたしたちの言葉

## スピーチ

- 1年 わたしの好きなもの
- 2年 できたらいいな
- 3年 小さなできごと

### ●4年 こんなこと、ありませんか



聞き手を意識して、自分の体験を話します。

- 5年 おすすめします、この一さつ
- 6年 このニュース、わたしはこう思う

声を出すことの身体性に着目して、言葉とともに身ぶりや表情、しぐさなどの側面への意識を喚起しています。

話題設定や取材に重点を置き、自分や身近なことについて話します。基礎的・基本的な技能を確実に習得します。

### 3年「よりよいクラスを作ろう」

よりよいクラスを作ろう

1. 話し合いの目的を明確にする

2. 話し合いの場を設ける

3. 話し合いの進め方

4. 話し合いの振り返り

### 学びを広げる

「学びを広げる」には、  
こんな資料も載っています。

3年「一対一で話すときには」

1. 話し合いの目的を明確にする

2. 話し合いの場を設ける

3. 話し合いの進め方

4. 話し合いの振り返り

3年「一対一で話すときには」

6年「お礼にしたいあの人物」

1. 話し合いの目的を明確にする

2. 話し合いの場を設ける

3. 話し合いの進め方

4. 話し合いの振り返り

6年「お礼にしたいあの人物」

## 説明・報告

- 1年 きのうこんなことがあったよ
- 2年 夏休みの思い出
- 3年 昔のことを聞いてきました

### ● 4年 レポーターになろう



生活の中の疑問をもとに、調べたことを整理して話します。

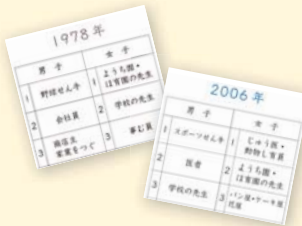
- 5年 メディアについて考える
- 6年 お礼にしたいあの人物

相手や目的に応じて、適切に話したり聞いたりする活動です。聞き手にわかりやすく伝えるための工夫を系統的に学習します。

## 思考と表現 (プラザ)

- 1年 ねえ、どっち？
- 2年 電話でつたえよう
- 3年 南の島へようこそ

### ● 4年 大きくなったら なりたいもの



二つの資料を比べながら考えたことを表現します。

- 5年 写真と絵、どちらを選ぶ？
- 6年 どんな国？

言葉の他に、図表や絵、写真などにも題材を求め、実生活、言語生活に役立つ知識・技能の習得や活用を目標としています。 ◎P.24

## 話し合い

- 1年 クイズでおしえます
- 2年 コンテストに出すこまをきめよう
- 3年 よりよいクラスを作ろう

### ● 4年 安全について考えよう



学校や地域の安全について、進捗にそって話し合います。

- 5年 動物とともに生きるために
- 6年 平和な世の中を築くために  
ーパネルディスカッションー

考えを一つにまとめることや互いに考えを深めることなど、目的に応じて話し合いを行います。テーマや形態の面でも多様な活動を設定しています。

**5年「司会をするときには」**

**目的** 司会をするときに必要な言葉や態度を身に付け、司会をするときに活用できるようにする。

**学習のねらい**

- ① 司会をするときに必要な言葉や態度を身に付ける。
- ② 司会をするときに活用できるようにする。

**学習の過程**

1. 司会をするときに必要な言葉や態度を身に付ける。
2. 司会をするときに活用できるようにする。

**学習の成果**

- ① 司会をするときに必要な言葉や態度を身に付ける。
- ② 司会をするときに活用できるようにする。

5年「司会をするときには」

**4年「グループで話すときには」**

**目的** グループで話すときに必要な言葉や態度を身に付け、グループで話すときに活用できるようにする。

**学習のねらい**

- ① グループで話すときに必要な言葉や態度を身に付ける。
- ② グループで話すときに活用できるようにする。

**学習の過程**

1. グループで話すときに必要な言葉や態度を身に付ける。
2. グループで話すときに活用できるようにする。

**学習の成果**

- ① グループで話すときに必要な言葉や態度を身に付ける。
- ② グループで話すときに活用できるようにする。

4年「グループで話すときには」

# 書くこと



「体験・生活文」「記録・報告文」を中心とした七つの系列で構成しています。

「手紙」系列で相手意識・目的意識をもつことから「書くこと」の学習が始まり、「書くこと」で振り返る「系列」一年間の学習をしめくくりまします。

## 手紙

- 1年 かいてつたえよう
- 2年 手紙をこうかんしよう
- 3年 あんないの手紙を書こう

- 4年 お願いやお礼の手紙を書こう



依頼状や礼状の書き方を身につけます。

## 体験・生活文

- 1年 えにつきをかこう
- 2年 このまえあったこと
- 3年 自分を見つめて

- 4年 みんなの詩、わたしの詩



楽しく詩を書き、読み合います。

- 5年 人との関わりの中で
- 6年 自由な発想で—随筆—

## 思考と表現 (プラザ)

- 1年 いぬのきもち
- 2年 なにをつたえようとしているの
- 3年 何をしているのかな

- 4年 写真に題名をつけよう



自由に想像しながら解釈し、写真に合った題名をつけます。

- 5年 このあと、どうなる?
- 6年 あなたの意見は?

日常生活でよく目にする写真・イラスト・図・表などのさまざまな情報を解釈し、考えたことを自分の言葉で表現します。 ◎P.24

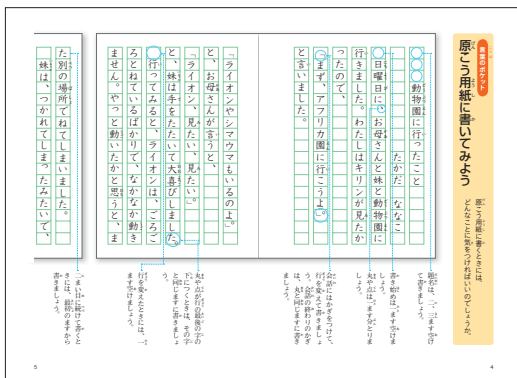
自分の体験や生活を見つめて題材を選び、表現したい思いや考えが明確に伝わるような構成を工夫します。

「書くこと」に親しみ、手紙を書く楽しさを味わえます。相手意識・目的意識の喚起は、「紹介・推薦文」の系列へ円滑につながっていきます。

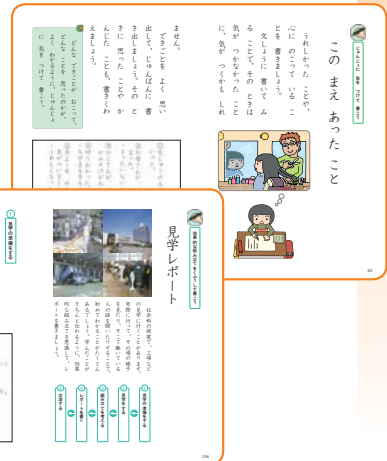
2年「この まえ あった こと」

学びを広げる

「学びを広げる」には、こんな資料も載っています。



2年「原こう用紙に書いてみよう」



5年「見学レポート」

## 書くことで 振り返る

- 1年 できるように  
なったこと
- 2年 みんなの思い出
- 3年 三年生は楽しいよ

### ●4年 二十才のわたしへ



10年後の自分に向けた  
手紙を書きます。

- 5年 心を動かされた言葉
- 6年 世界に一冊の  
「マイブック」

各学年の最後に、「書くこと」を通して自分の成長を確かめ、次の学年へつなげていくことができる教材を配置しました。

## 創作

- 1年 きょだいなきょだいな
- 2年 きぜつライオン
- 3年 カルタを作ろう

### ●4年 故事成語の物語



故事成語を基に、想像を  
広げて物語を作ります。

- 5年 句会を楽しむ
- 6年 短歌を作る

創造的な表現の楽しさが感じられることを主眼に置いた教材の系列です。楽しく自然に伝統的な言語文化にもふれられます。

## 記録・報告文

- 1年 みのまわりの  
いきもの
- 2年 わたしのはっけん
- 3年 クラスのことを  
調べよう

### ●4年 新聞でニュースを 伝える



組み立てを工夫して新聞  
記事を書きます。

- 5年 見学レポート
- 6年 説得力のある意見

経験したことや観察したこと、調べたことなどの事実に基づき、論理的に構成された文章を書くことを目指します。

## 紹介・推薦文

- 1年 わたしのよんだ本
- 2年 見て、聞いて、  
さわって
- 3年 こんなやり方を  
おすすめします

### ●4年 お気に入りの場所



お気に入りの場所を書いて  
伝えます。

- 5年 グループ新聞
- 6年 よさを伝える広告

相手意識・目的意識を明確にしつつ、発見したことや伝えたいことを効果的に表現する方法を身につけます。

**6年「説得力のある文章を書くには」**

● 説得力のある文章を書くには、読者の感情に訴えかけることが大切です。そのためには、具体的な描写や、読者の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

● 読者の感情に訴えかけるためには、読者の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。そのためには、具体的な描写や、読者の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

● 読者の感情に訴えかけるためには、読者の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。そのためには、具体的な描写や、読者の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

● 読者の感情に訴えかけるためには、読者の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。そのためには、具体的な描写や、読者の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

6年「説得力のある文章を書くには」

**4年「お気に入りの手紙を書くときには」**

● お気に入りの手紙を書くときには、相手の感情に訴えかけることが大切です。そのためには、具体的な描写や、相手の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

● 相手の感情に訴えかけるためには、相手の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。そのためには、具体的な描写や、相手の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

● 相手の感情に訴えかけるためには、相手の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。そのためには、具体的な描写や、相手の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

● 相手の感情に訴えかけるためには、相手の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。そのためには、具体的な描写や、相手の感情に訴えかけるような言葉遣いが必要です。

4年「お気に入りの手紙を書くときには」

# 読むまじ



● 物語教材は、教科書教材として定評のある作品と、新たに教材化した作品とをバランスよく配列しました。  
 ● 心に残る精選された名作が「ことば・こころ・いのち」を育みます。  
 ● 説明文教材は、情報・環境・平和・伝統文化の継承など、現代的課題を取り上げ、段落構成のしつかりとしたものをそろえました。

## 詩教材一覧

## 物語教材一覧

あいうえおにぎり (ねじめ正一)  
 きもち (さくらももこ)  
 ピンときた! (かえるたくお)  
 いっころ (谷川俊太郎)

にくをくわえたいぬ (川崎洋)  
 どうぞのいす (香山美子)  
 おおきなかぶ (A・トルストイ)  
 あいしているから (M・ニューマン)  
 いなばの白ウサギ (宮川ひろ)  
 夕日のしずく (あまんきみこ)

一年

シーソーにのったら (岸田衞子)  
 雨のうた (鶴見正夫)  
 お月夜 (北原白秋)  
 くまさん (まど・みちお)

たろうのともだち (村山桂子)  
 お手紙 (A・ローベル)  
 きつねのおきゃくさま (あまんきみこ)  
 かさこじぞう (岩崎京子)  
 フレデリック (L・レオニ)

二年

うんとこしょ (谷川俊太郎)  
 ぼくんち (木村信子)  
 夕日がせなかをおしてくる (阪田寛夫)  
 いのち (三越左千夫)

ピータイルねこ (岡田淳)  
 うざぎのさいばん (キム・セシル)  
 わすれられないおくり物 (S・パーレイ)  
 おにたのぼうし (あまんきみこ)

三年

まいにち「おはつ」 (工藤直子)  
 夏の海 (川崎洋)  
 冬の満月 (高木あきこ)  
 ふしぎ (金子みすゞ)

白いぼうし (あまんきみこ)  
 いわたくんちのおばあちゃん (天野夏美)  
 ごんぎつね (新美南吉)  
 あたまにつまった石ころが (C・O・ハースト)

四年

はしる電車の中で (まど・みちお)  
 雪・土 (三好達治)  
 さりさと雪の降る日 (山本なおこ)

カニモトくん (ときありえ)  
 競走 (佐藤雅彦)  
 洪庵のたいまつ (司馬遼太郎)  
 大造じいさんとガン (椋鳩十)

五年

千枚田 (藤井要)  
 だいち (谷川俊太郎)  
 あいたくて (工藤直子)

竜 (今江祥智)  
 紅鯉 (丘修三)  
 まほう使いのチョコレート・ケーキ (M・マーヒー)  
 雪わたり (宮沢賢治)

六年

詩教材の三系列  
 ① 音読  
 ② 解釈  
 ③ 考えの形成・交流

物語教材の四系列  
 ① 音読  
 ② 解釈・読書  
 ③ 解釈・考えの形成  
 ④ 考えの形成・交流



# 説明文教材一覧

しっぽしっぽ (堀浩)  
 ぼうしのはたらき (横矢真理)  
 なにができるかな (中村智彦)

つばめのすだち (本若博次)  
 たねのたび (中西弘樹)  
 紙パックで、こまを作ろう (今井美佐)

米と麦 (吉田久)  
 「農業」をする魚 (新田末広)  
 身ぶりのはたらき (東山安子)

打ち上げ花火のひみつ (冨木一馬)  
 月のかけ絵 (藤井旭)  
 じゃんけんの仕組み (加藤良平)

「十秒」が命を守る (松森敏幸)  
 動物の「言葉」人間の「言葉」 (池上嘉彦)  
 コウノトリが教えてくれた (池田啓)

宇宙時代を生きる (野口聡一)  
 「なべ」の国,日本 (渡辺あきこ)  
 猿橋勝子 (堀切和雅)  
 二十一世紀に生きる君たちへ (司馬遼太郎)

- 説明文教材の三系列
- ① 音読・解釈
  - ② 考えの形成・効果的な読み方
  - ③ 交流・読書



**夕日のしずく**  
 ある 夕の 日。  
 ひどりぼつちの きりんが、なだらおかを  
 かけ上がつて、とおくの うみを 見て いた。  
 すると、どこからか、小さな こえが  
 きこえて、きた。  
 「きりんくん、きりんくん。」  
 きりんは、草はらを 見まわした。  
 「だれ? どこ?」  
 きりんは、小こえに  
 なつて、きた。  
 「ぼく、こ。ほら、  
 きみの、足もど。  
 目を、こらすと、  
 小さい、あひたちが  
 見えて、きた。」

あんな、まごころ  
 しのびか、すまこえ

1年「夕日の しずく」



**ピータイルねこ**  
 本当は、きよは学校に行きたくないと、みどりは思つた。  
 学校に行きたくないのは、きよはにきつたことではない。入学し  
 た翌月からずっと。でも、きよは、とくべつにそう思った。  
 それは、ほけん当番のせいだった。「朝の会」で出せとけつせき  
 をしらべ先生が、けんこかんさつ表という紙に、何が書かむ。  
 それをほけんまで持っていくのはけん当番で、きよはみどりの  
 番だ。それがいやだった。  
 みどりは、休時間も、先生がいつよでないで、うんどう場には  
 出ない。学校で一人行けるピエタイルは、ト  
 イシだけだ。それもできるだけがまじして  
 いる。それなのに、たった一人で、二階の  
 「第二組の教室から一階のはけん室まで行  
 かなければならぬ」というのだ。  
 「たいじょう、行けるわよ。」  
 家を出る前にお母さんは言った。  
 「元気が出るように、みどりが大好きな緑  
 色のワンピースをまじしようね。」  
 みどりは小さくうなずいた。いつもそう  
 なのだ。お母さんや先生にかかれると、  
 うなずいてしまう。うなずくが、いざとな  
 るとできないのだ。」

田中 洋一 作  
 杉浦 洋子 絵

3年「ピータイルねこ」



**宇宙時代を生きる**  
 ぼくたちは、十五日前宇宙にいたし、その間、地球の周りを二百十九日  
 た。スペースシャトルのまじまじな実験や調査の他に、アメリカ、ロシア、  
 カナダ、ヨーロッパの国々、日本など計五か国つくり、すべて宇宙で動  
 作している。宇宙の研究は、じつと国際宇宙ステーションに力をこめて  
 ことごとく、重要な任務をこくもつた。

「二〇〇五年七月、ぼくは六人の乗組員と、スペースシャトル「ディスカ  
 バリー」に乗って、アメリカ・フロリダ州の梅ノAS、ケネディ宇宙空  
 港から打ち上げられた。宇宙に飛ぶのは五つ、宇宙飛行士に選  
 ばれてから半年間、宇宙飛行が決まってから四ヶ月、いやな生れてから四半  
 期どいていていくうちに、ついに打ち上げられた。きんたんだ。  
 スペースシャトルでは、一九八一年の初飛行以来、宇宙飛行士たちが実験を  
 したり、宇宙遊覧や人工衛星を宇宙空間に放出したりするで、さまざまな  
 研究が行われてきた。このときは、スペースシャトルの百十四回目の打ち上  
 げである。」

野口 聡一

6年「宇宙時代を生きる」







# 各領域の学習との関連教材

- 1年** いなばの白ウサギ **【読む】**
- 2年** かさこじょう **【読む】**
- 3年** カルタを作ろう **【書く】**
- 4年** 落語 じゅげむ **【話す・聞く】**  
 故事成語の物語 **【書く】**
- 5年** 狂言 しびり **【話す・聞く】**  
 雪・土 **【読む】**  
 句会を楽しむ **【書く】**
- 6年** 自由な発想で一随筆 **【書く】**  
 短歌を作る **【書く】**

日本の神話を読む。

日本の民話を読む。

カルタ作りを通して、百人一首・いろは歌・ことわざにふれる。

言葉の抑揚や強弱、間の取り方に注意して、分担して落語を読む。

故事成語の由来をもとに、物語を書く。

言葉遣いの工夫やおもしろさを意識して、分担して狂言を読む。

文語調で書かれた詩を、声に出して読む。

俳句を作ったり、読んだりして、表現の効果を確かめる。

随筆を書くことを通して、枕草子・徒然草にふれる。

短歌を作ったり、読んだりして、表現の効果を確かめる。



6年「自由な発想で一随筆」

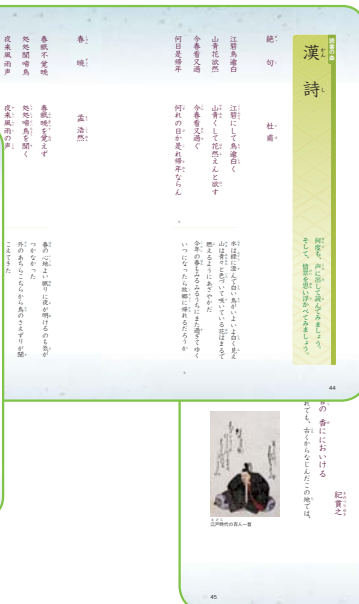


5年「狂言 しびり」

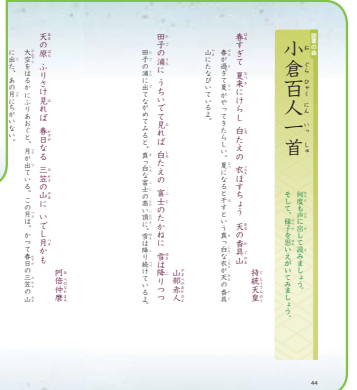
## 5年「漢詩」



6年「おくのほそ道」



## 4年「百人一首」



# 言葉の特徴やきまりに関する事項



- 「考えること」を大切にした言語の学習で、論理的な思考力を育みます。
- 自分の言語生活を意識的に振り返ることができる課題を設定し、学習や生活の中で生きてはたらく知識や技能を身につけます。

①課題について考えることで、子どもの主体的な気づきや発見を促します。

## 2年「なかまの ことば」

「すずも」は「は」「や」「わし」ど「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。

「なかま」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。

「なかまの ことば」

「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。

「なかまの ことば」

「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。

②わかりやすい解説やキャラクターの助言により、知識・理解が深まります。

## 3年「動きを表す言葉」

「動きを表す言葉」

「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。

「動きを表す言葉」

「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。「おなじ」は「おなじ」「おなじ」「おなじ」の「なかま」です。

## 4年「点字について知ろう」

**点字について知ろう**

点字は、目の不自由な人が、どんなところに書かれているかを知ることができます。

点字は、目の不自由な人が、どんなところに書かれているかを知ることができます。

**点字の五十音表**

五十音	国音・平仮名・片仮名	点字
あ	あ	⠁
い	い	⠃
う	う	⠉
え	え	⠅
お	お	⠏
か	か	⠊
き	き	⠋
く	く	⠅
け	け	⠏
こ	こ	⠁
さ	さ	⠄
し	し	⠄
ず	ず	⠄
せ	せ	⠄
そ	そ	⠄
た	た	⠄
つ	つ	⠄
て	て	⠄
ど	ど	⠄
な	な	⠄
に	に	⠄
ぬ	ぬ	⠄
ね	ね	⠄
の	の	⠄
は	は	⠄
ひ	ひ	⠄
へ	へ	⠄
ほ	ほ	⠄
ま	ま	⠄
み	み	⠄
む	む	⠄
め	め	⠄
や	や	⠄
ゆ	ゆ	⠄
よ	よ	⠄
ら	ら	⠄
り	り	⠄
る	る	⠄
れ	れ	⠄
わ	わ	⠄
を	を	⠄
ん	ん	⠄





# 新しい取り立て漢字学習の方法



- 漢字取り立て教材を定期的に配列しました。
- 年間を通して、一度に学習する漢字の数に偏りなく、見通しをもった漢字学習を実現できます。
- 教材で使われている当該学年の漢字を、直前の「新しい漢字を学ぼう」で取り立てて先に学習します。
- 教材の中で再び出会い、使い方を確かめることで、表現に生きる漢字の使い方が身につきます。

## 新しい漢字を学ぼう 9



1 —の漢字に気をつけて、次の文を読みましょう。

- 血液型で性格は判断できない。
- その仮説に賛同する人も多かった。
- 旧式の耕運機を大事に使っている。
- 父は減量のために禁酒している。
- 学校の講堂で記念式典を行う。
- レモンやゆずは酸味が強い。

2 次の文章を読みましょう。

二酸化炭素を減らす取り組みをするための講習会に出席した。旧友もいっしょだったので心強かった。

3 —の漢字に気をつけて、次の文を読みましょう。

- 飼料にすく類が豊かに実った。
- 校舎の修理をする日程が決まった。
- 一人一人に卒業証書が手わたされた。
- 物を作る職人の精神力に感動した。
- 合唱団では毎年「第九」を歌う。
- ものさして長さを比べる。
- 世界の富のうのくらしを取材する。

液	液液液液液液液液液液	液	液液液液液液液液液液
減	減減減減減減減減減減	減	減減減減減減減減減減
耕	耕耕耕耕耕耕耕耕耕耕	耕	耕耕耕耕耕耕耕耕耕耕
講	講講講講講講講講講講	講	講講講講講講講講講講
酸	酸酸酸酸酸酸酸酸酸酸	酸	酸酸酸酸酸酸酸酸酸酸
餐	餐餐餐餐餐餐餐餐餐餐	餐	餐餐餐餐餐餐餐餐餐餐
禁	禁禁禁禁禁禁禁禁禁禁	禁	禁禁禁禁禁禁禁禁禁禁
旧	旧旧旧旧旧旧旧旧旧旧	旧	旧旧旧旧旧旧旧旧旧旧
格	格格格格格格格格格格	格	格格格格格格格格格格
仮	仮仮仮仮仮仮仮仮仮仮	仮	仮仮仮仮仮仮仮仮仮仮
血	血液血液血液血液血液血液	血	血液血液血液血液血液血液

※ここで学ぶ漢字は、176ページから205ページで使われています。

飼	飼飼飼飼飼飼飼飼飼飼	飼	飼飼飼飼飼飼飼飼飼飼
舎	舎舎舎舎舎舎舎舎舎舎	舎	舎舎舎舎舎舎舎舎舎舎
程	程程程程程程程程程程	程	程程程程程程程程程程
比	比比比比比比比比比比	比	比比比比比比比比比比
証	証証証証証証証証証証	証	証証証証証証証証証証
富	富富富富富富富富富富	富	富富富富富富富富富富
取	取取取取取取取取取取	取	取取取取取取取取取取

「新しい漢字を学ぼう」は、漢字の読み方・書き方・使い方を繰り返し学習することで、漢字を確実に習得できます。



5年・4年生で学習した漢字③

前の学年で学んだ漢字は、楽しいイラストと合わせて復習し、使いこなせるようになります。









# 図書館活用と情報リテラシー



● 図書館指導を国語教科書の中に明確に位置づけ、子どもたちの主体的な図書館活用を促しています。  
 ● 現代の子どもたちの実態に即して、情報の扱い方やメディアの読み取り方を身につける教材を、各学年系統的、体系的に配列しました。

## 図書館活用

各学年のはじまりの教材に「図書館へ行く」を設定し、図書館へ行く習慣づけができるように配慮しています。

**13 国語年次1**

**13 国語年次1**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

**13 国語年次1**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

**13 国語年次1**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

5年「図書館へ行く」

**3年「図書かんへ行く」**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

**12 国語年次1**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

**12 国語年次1**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

「情報センター」や「学習センター」として図書館を活用できるよう、図書館の使い方や文献の調べ方を取り立てて教材化しています。

**127 国語年次1**

**● 日本十進分類の仕組み**

0 国語学	01 国語学	02 国語学	03 国語学	04 国語学	05 国語学	06 国語学	07 国語学	08 国語学	09 国語学
1 国語学	11 国語学	12 国語学	13 国語学	14 国語学	15 国語学	16 国語学	17 国語学	18 国語学	19 国語学
2 国語学	21 国語学	22 国語学	23 国語学	24 国語学	25 国語学	26 国語学	27 国語学	28 国語学	29 国語学
3 国語学	31 国語学	32 国語学	33 国語学	34 国語学	35 国語学	36 国語学	37 国語学	38 国語学	39 国語学
4 国語学	41 国語学	42 国語学	43 国語学	44 国語学	45 国語学	46 国語学	47 国語学	48 国語学	49 国語学
5 国語学	51 国語学	52 国語学	53 国語学	54 国語学	55 国語学	56 国語学	57 国語学	58 国語学	59 国語学
6 国語学	61 国語学	62 国語学	63 国語学	64 国語学	65 国語学	66 国語学	67 国語学	68 国語学	69 国語学
7 国語学	71 国語学	72 国語学	73 国語学	74 国語学	75 国語学	76 国語学	77 国語学	78 国語学	79 国語学
8 国語学	81 国語学	82 国語学	83 国語学	84 国語学	85 国語学	86 国語学	87 国語学	88 国語学	89 国語学
9 国語学	91 国語学	92 国語学	93 国語学	94 国語学	95 国語学	96 国語学	97 国語学	98 国語学	99 国語学

**● 本の分類**

0 国語学	01 国語学	02 国語学	03 国語学	04 国語学	05 国語学	06 国語学	07 国語学	08 国語学	09 国語学
1 国語学	11 国語学	12 国語学	13 国語学	14 国語学	15 国語学	16 国語学	17 国語学	18 国語学	19 国語学
2 国語学	21 国語学	22 国語学	23 国語学	24 国語学	25 国語学	26 国語学	27 国語学	28 国語学	29 国語学
3 国語学	31 国語学	32 国語学	33 国語学	34 国語学	35 国語学	36 国語学	37 国語学	38 国語学	39 国語学
4 国語学	41 国語学	42 国語学	43 国語学	44 国語学	45 国語学	46 国語学	47 国語学	48 国語学	49 国語学
5 国語学	51 国語学	52 国語学	53 国語学	54 国語学	55 国語学	56 国語学	57 国語学	58 国語学	59 国語学
6 国語学	61 国語学	62 国語学	63 国語学	64 国語学	65 国語学	66 国語学	67 国語学	68 国語学	69 国語学
7 国語学	71 国語学	72 国語学	73 国語学	74 国語学	75 国語学	76 国語学	77 国語学	78 国語学	79 国語学
8 国語学	81 国語学	82 国語学	83 国語学	84 国語学	85 国語学	86 国語学	87 国語学	88 国語学	89 国語学
9 国語学	91 国語学	92 国語学	93 国語学	94 国語学	95 国語学	96 国語学	97 国語学	98 国語学	99 国語学

**● 本の分類を知ろう**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

5年「本の分類を知ろう」

**4年「百科事典で調べよう」**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

**128 国語年次1**

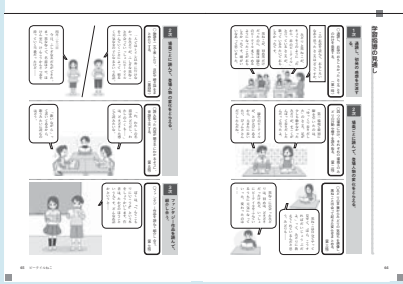
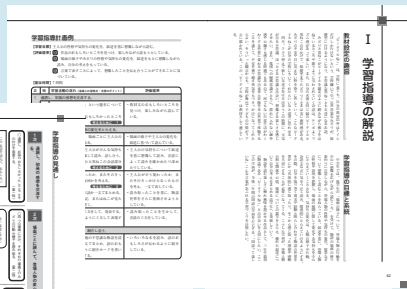
この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。

**128 国語年次1**

この単元では、図書館で本を読む楽しさや、本の大切さについて学びます。また、図書館のルールや、本の探し方についても学びます。



# サポート・ネットワーク・プログラム(SNP)



- 学習指導書
- 朱書編
- 音読・朗読CD

- 漢字の学習

学習  
指導書

指導用  
教材

児童用  
教材

- 「小学生の国語  
デジタルテキスト」
- 掛図

『ことば  
の学び』

サポート  
書籍

教科書を中心とした  
「サポート・ネットワーク・プログラム」を  
提案します。



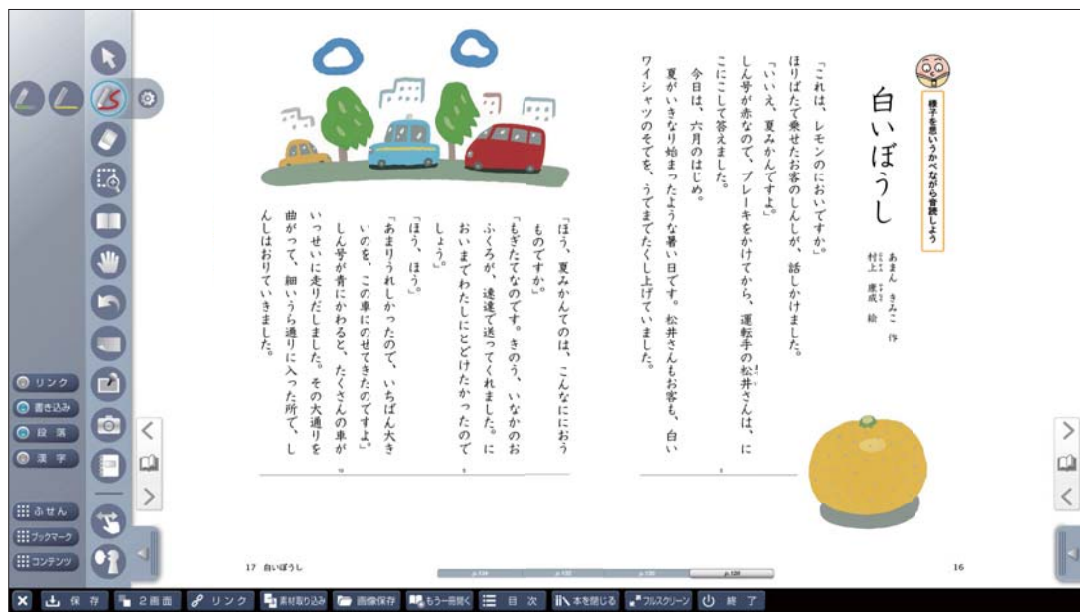
辞書

ウェブ  
サイト

<http://tb.sanseido-publ.co.jp>



# 三省堂『小学生の国語 デジタルテキスト』



## みんなとつながる 学びがひろがる

参考資料  
参考映像

ペン機能

関連紙面への  
リンク

漢字などの  
フラッシュ型  
教材

朗読機能

筆順  
アニメーション

言語の  
導入ゲーム



三省堂は、CoNETSのプラットフォームを通じて、  
指導用及び学習者用のデジタル教科書を発行して参ります。  
詳しくは以下のWebサイトをご覧ください。  
<http://www.conets.jp/>

つながる、ひろがる、私の教科書

 CoNETS

編集委員

中渚正寛 兵庫教育大学名誉教授  
あまんきみこ 作家

尾木和英 東京女子体育大学名誉教授

三浦和尚 愛媛大学  
井出一雄 玉川大学

北川達夫 日本教育大学院大学  
平田オリザ 劇作家、演出家  
堀田龍也 玉川大学

青木由美子 東京都世田谷区立松丘小学校

足立幸子 新潟大学  
安部朋世 千葉大学

阿部藤子 お茶の水女子大学附属小学校  
伊坂淳一 千葉大学

今宮信吾 関西大学初等部  
後路好章 明治学院大学

遠藤真司 東京都練馬区立光が丘夏の雲小学校  
大久保句子 東京都墨田区立第四吾孺小学校

大杉稔 滋賀県高島市立新旭北小学校  
大村幸子 東京都武蔵野市立桜野小学校

川上郁雄 早稲田大学  
河野順子 熊本大学

岸本憲一良 山口大学  
吉川芳則 兵庫教育大学

塩谷京子 関西大学初等部  
篠田信司 I・L・E・C言語教育文化研究所

清水健 元東京都中央区立城東小学校  
真如むつ子 東京都昭島市立拝島第三小学校

鈴木優子 国語教育研究家  
高橋俊三 元群馬大学

田中智生 岡山大学  
長崎伸仁 創価大学

夏井いつき 俳人、エッセイスト  
西田太郎 東京都品川区立台場小学校

堀切和雅 劇作家、エッセイスト  
牧戸章 滋賀大学

松友一雄 福井大学  
松本仁志 広島大学

三浦修一 横浜国立大学  
宮川健郎 武蔵野大学

宮島雄一 元東京都荒川区立瑞光小学校  
株式会社三省堂



株式会社 三省堂

〒101-8371 東京都千代田区三崎町2丁目22番14号  
☎03-3230-9411 (編集)・9556 (営業)

大阪支社 〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地2-5-3 ☎06-6341-2177

名古屋支社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-25-43 瑞穂ビル4F ☎052-252-9211

九州支社 〒810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 ☎092-531-1531

札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル3F ☎011-616-8722